

JFE システムズ 株式会社

2015年度 決算説明会

2016年4月26日

目次

01

2015年度決算概要

P4

02

2016年度業績見通し

P9

03

中期経営計画 重点課題への取り組み

P16

04

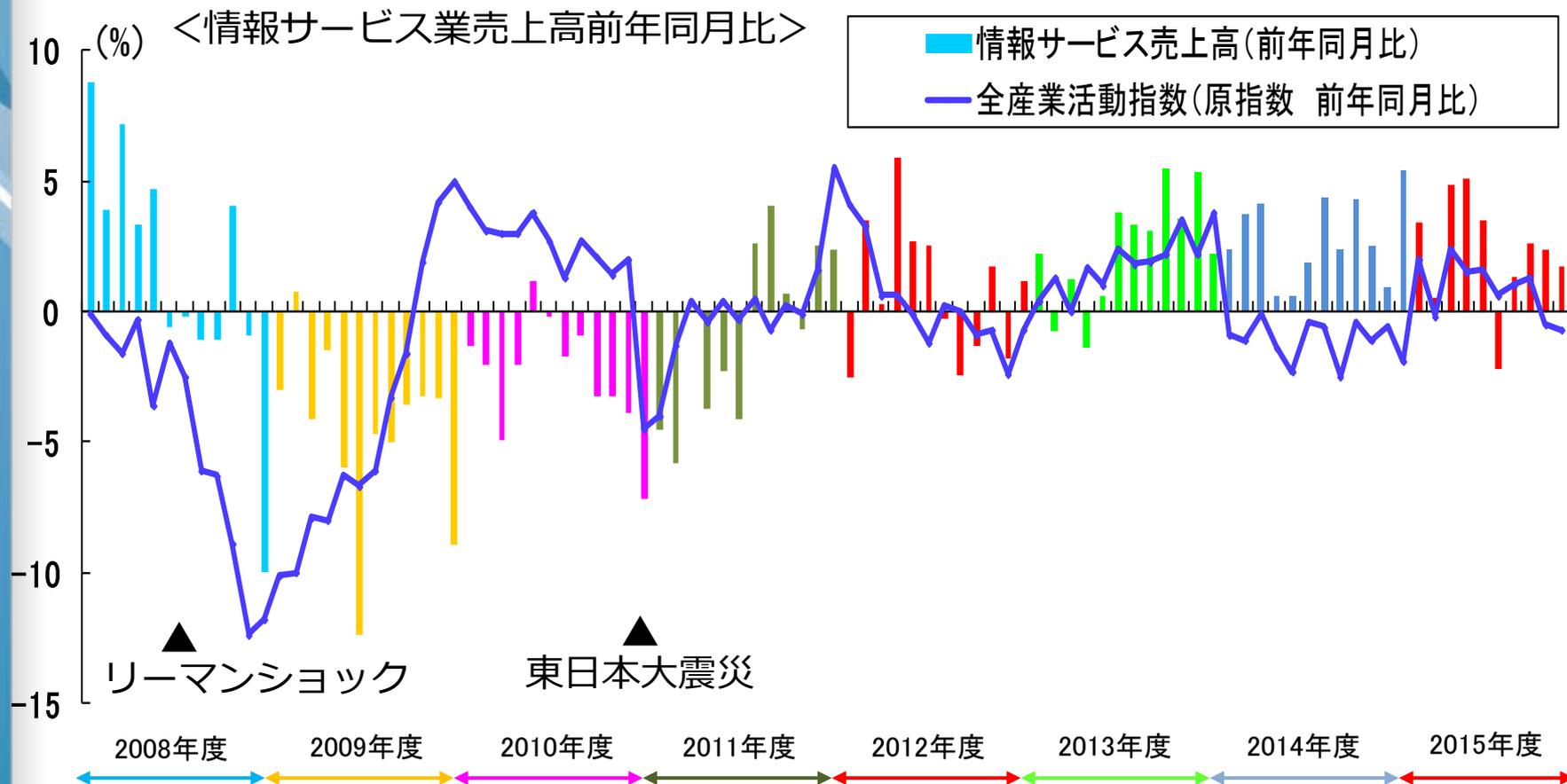
トピックス

P26

事業環境

- ◆ IT投資は引き続き堅調～ 前年同月比プラス基調が継続～
- ◆ 先行きについては、新興国経済減速や円高などの影響も懸念される

(参考) ・ IDC JAPAN予測(2016年2月) : 2016～2020年ITサービス市場年間平均成長率1.7%
 ・ ミック経済研究所予測(2016年4月) : 2016年度IT投資2.5%増



(出所：経済産業省特托`動態統計、全産業活動指数)

Copyright(c) 2016. JFE Systems, Inc. All rights reserved.

01

2015年度決算概要

2015年度業績（連結：前期比）

- ◆売上高、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益とも過去最高額を更新（5期連続増収増益）

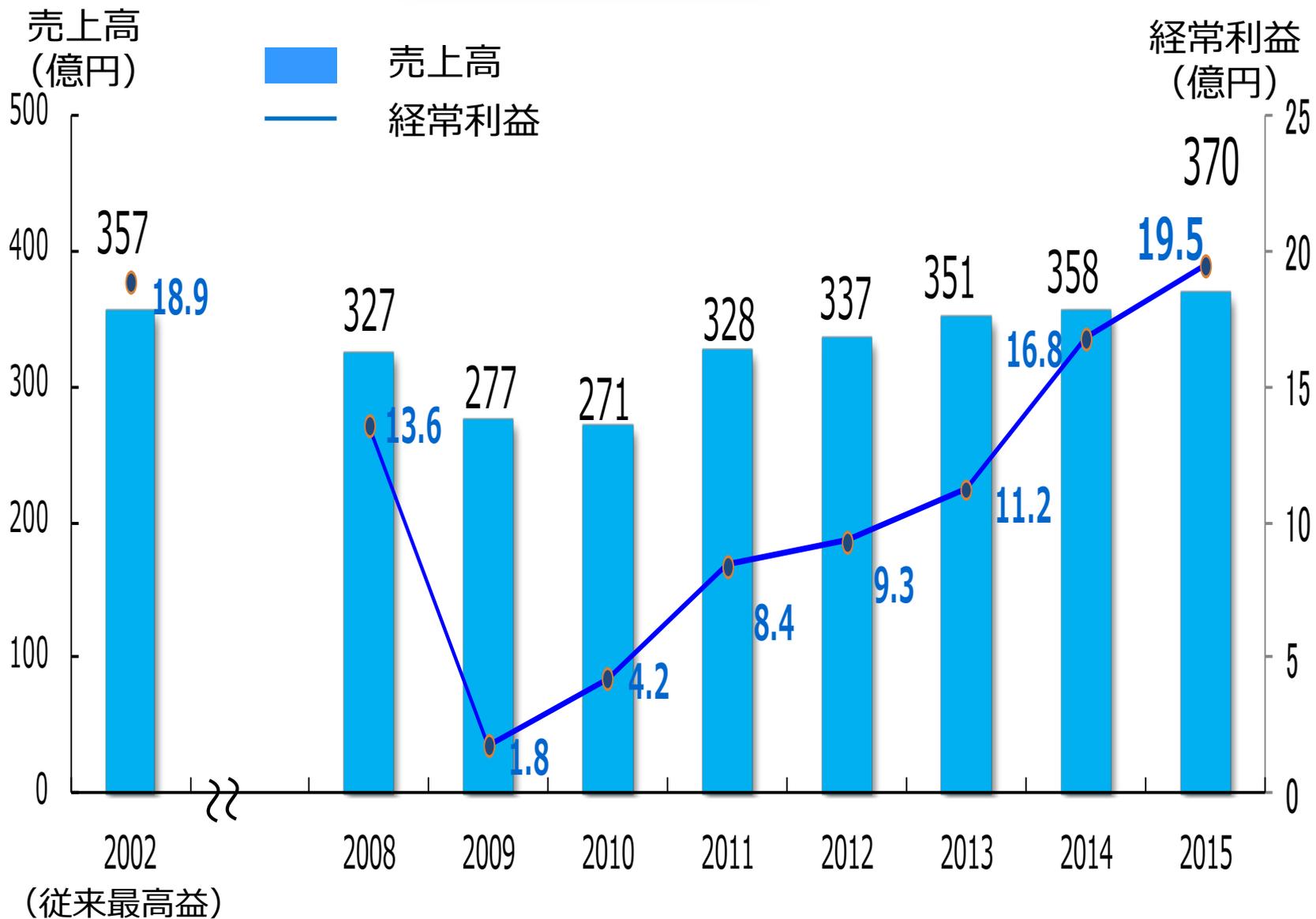
従来最高額：売上高 36,425百万円（2003年度）、経常利益 1,886百万円（2002年度）

- ◆税制改正の影響等により、当期純利益は経常利益以上に増加

単位：百万円

	2014年度 実績	2015年度 実績	増減	
			金額	率
売上高	35,807	37,030	+ 1,223	+3.4%
営業利益	1,701	1,957	+256	+15.1%
経常利益	1,682	1,953	+270	+16.1%
（経常利益率）	4.7%	5.3%	+0.6ポイント	
親会社株主に帰属 する当期純利益	835	1,134	+299	+35.8%

業績推移

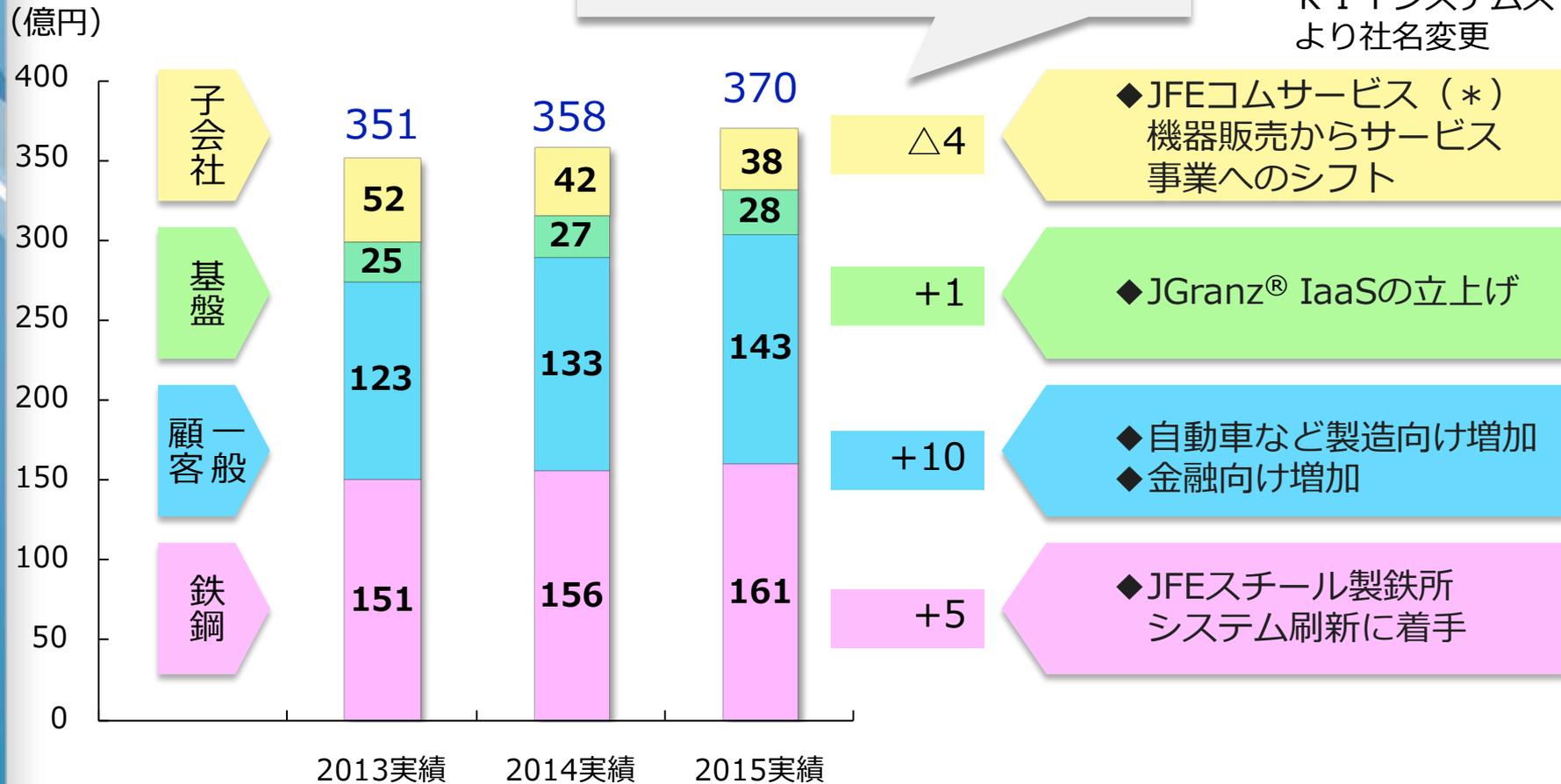


2015年度事業別売上高（連結）

◆一般顧客向けおよび製鉄所システムリフレッシュ着手により増加

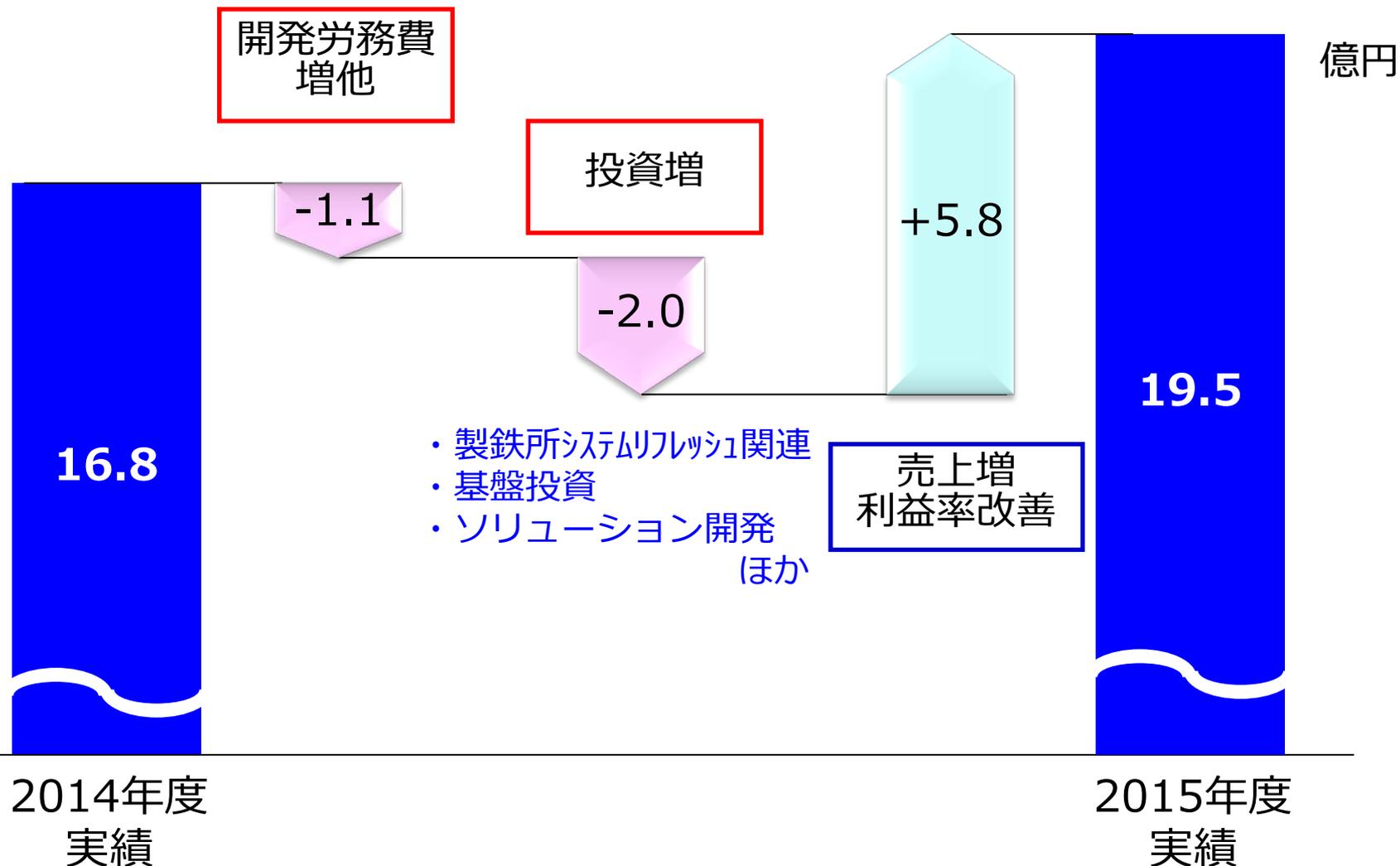
・対前年同期連結売上高
+ 12億円

(*)2016年4月に
KITシステムズ
より社名変更



2015年度経常利益増減の要因 (連結)

◆一般顧客向けを中心とした売上増により、大幅な増益を達成



02

2016年度業績見通し

2016年度業績見通し（連結：前期比）

- ◆6期連続の増収増益を見込む（過去最高収益の更新）
- ◆税制改正の影響により、当期純利益は経常利益以上に増加

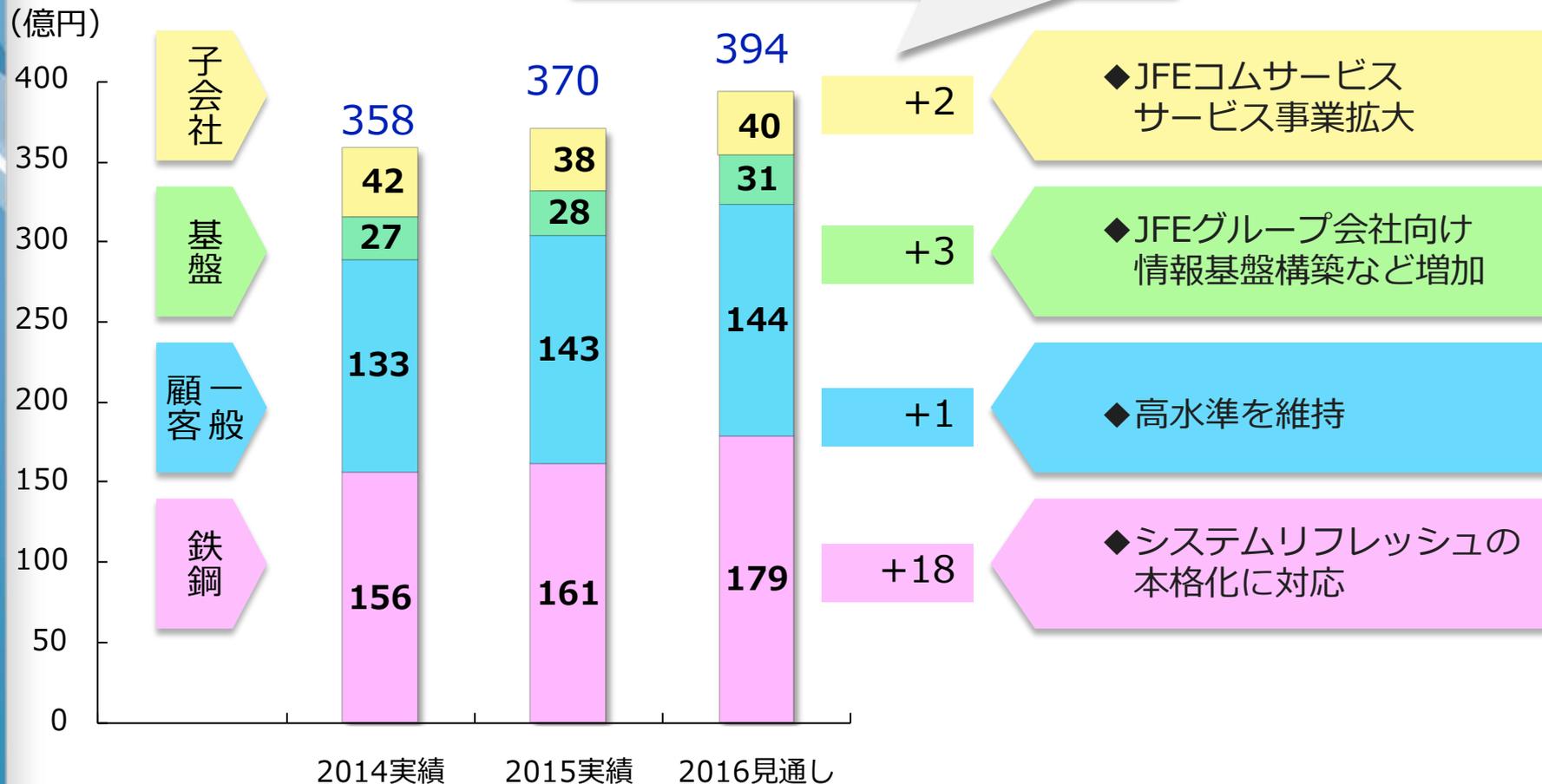
単位：百万円

	2015年度 実績	2016年度 見通し	増減	
			金額	率
売上高	37,030	39,400	+2,370	+6.4%
営業利益	1,957	1,980	+23	+1.2%
経常利益	1,953	2,000	+47	+2.4%
（経常利益率）	5.3%	5.1%	△0.2ポイント	
親会社株主に帰属 する当期純利益	1,134	1,290	+156	+13.8%

2016年度事業別売上高（連結）

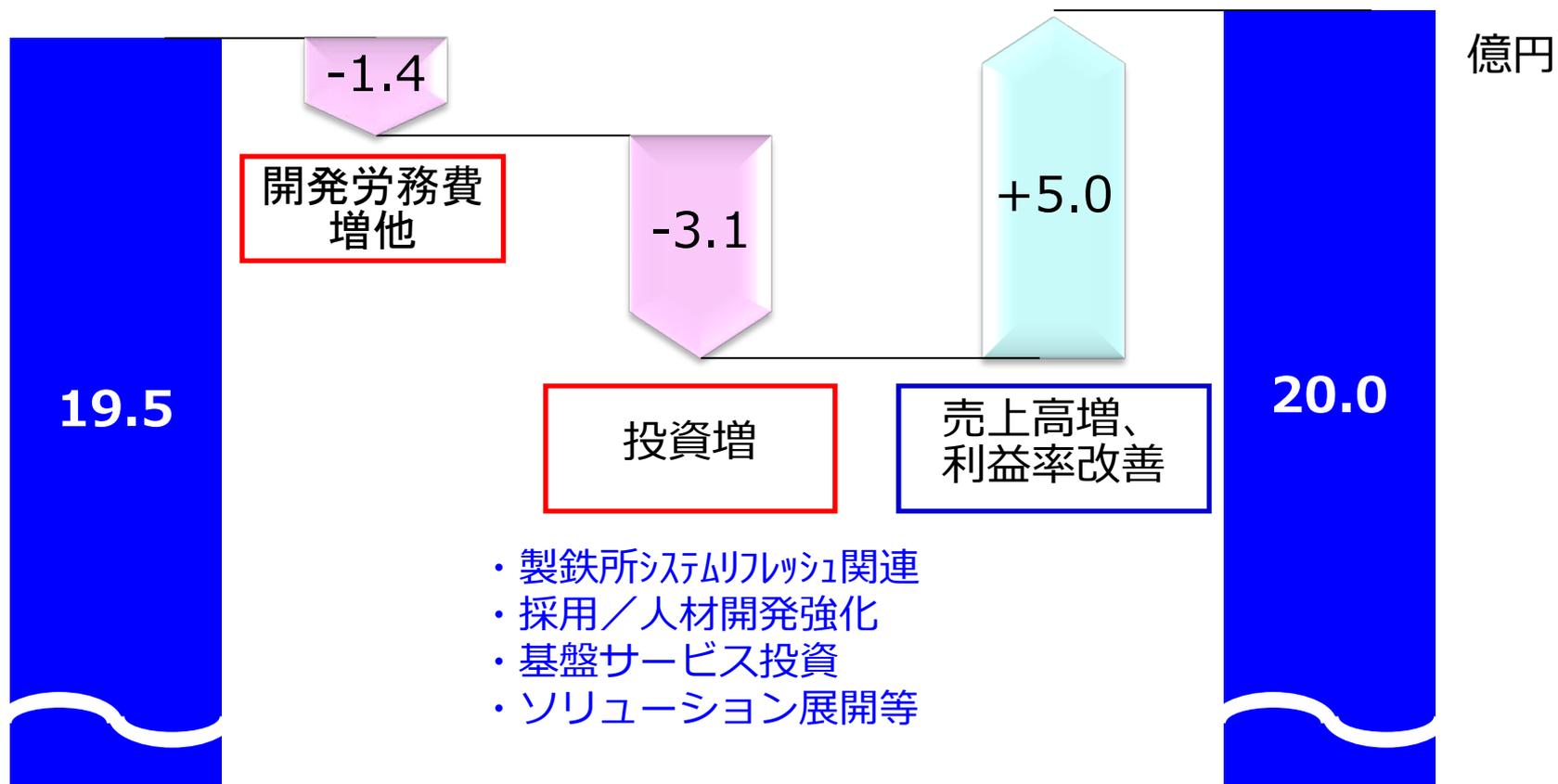
◆製鉄所システムリフレッシュ本格化により売上増加

・対前期連結売上高
+24億円



2016年度経常利益増減の要因 (連結)

◆ 先行投資等のコスト増を鉄鋼向け売上増でカバーし、増益を見込む



2015年度
実績

2016年度
見通し

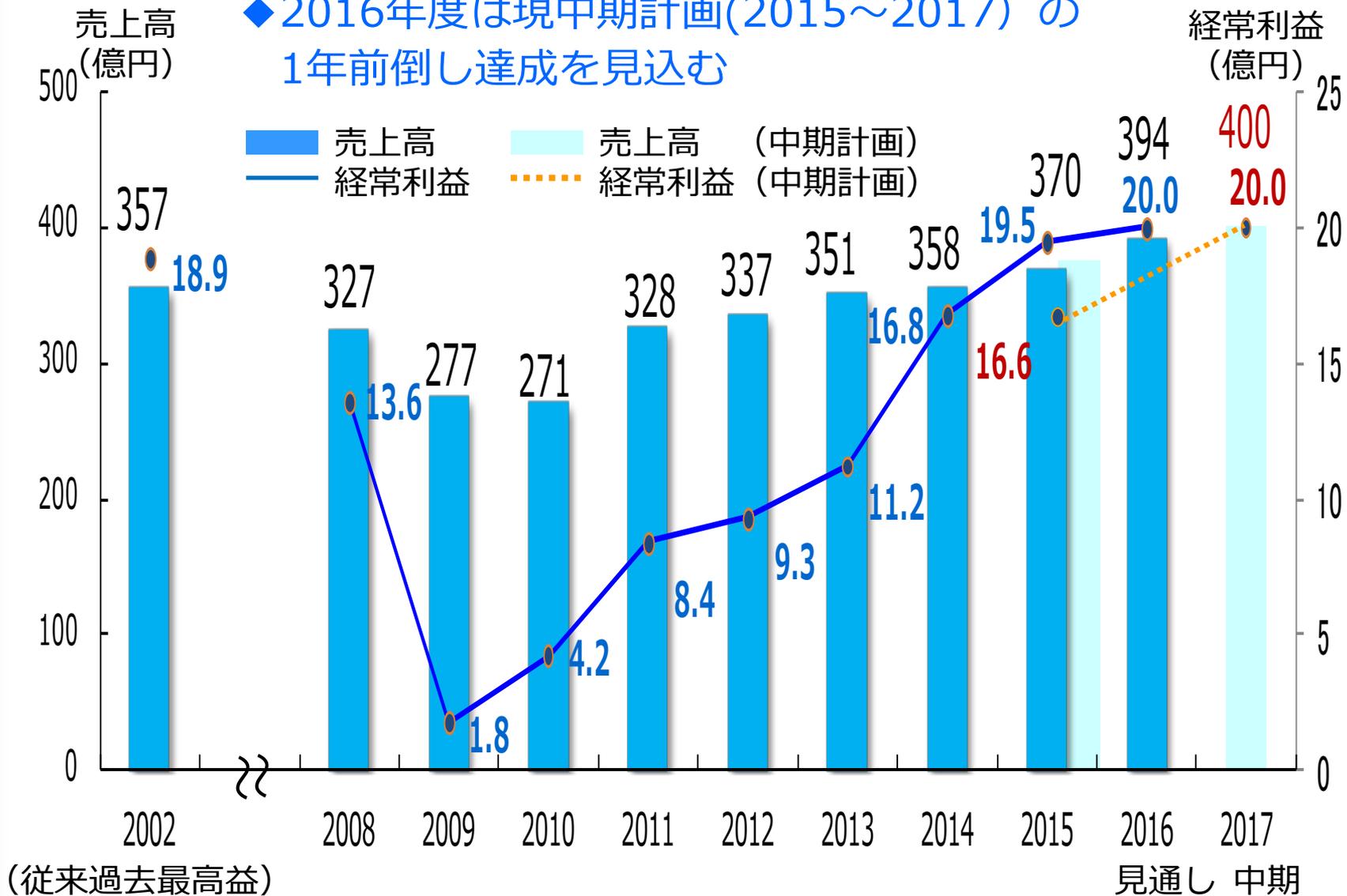
2016年度業績見通し（連結：中期計画比）

◆2016年度は2017年度中期計画値の1年前倒し達成を見込む

	2014年度 実績	2015年度 実績	2016年度 見通し	2017年度 中期計画
売上高	358億円	370億円	394億円	400億円以上
経常利益	16.8億円	19.5億円	20.0億円	20億円以上
R O S	4.7 %	5.3 %	5.1 %	5 % 以上
親会社株主に帰属 する当期純利益	8.3 億円	11.3億円	12.9億円	12億円以上

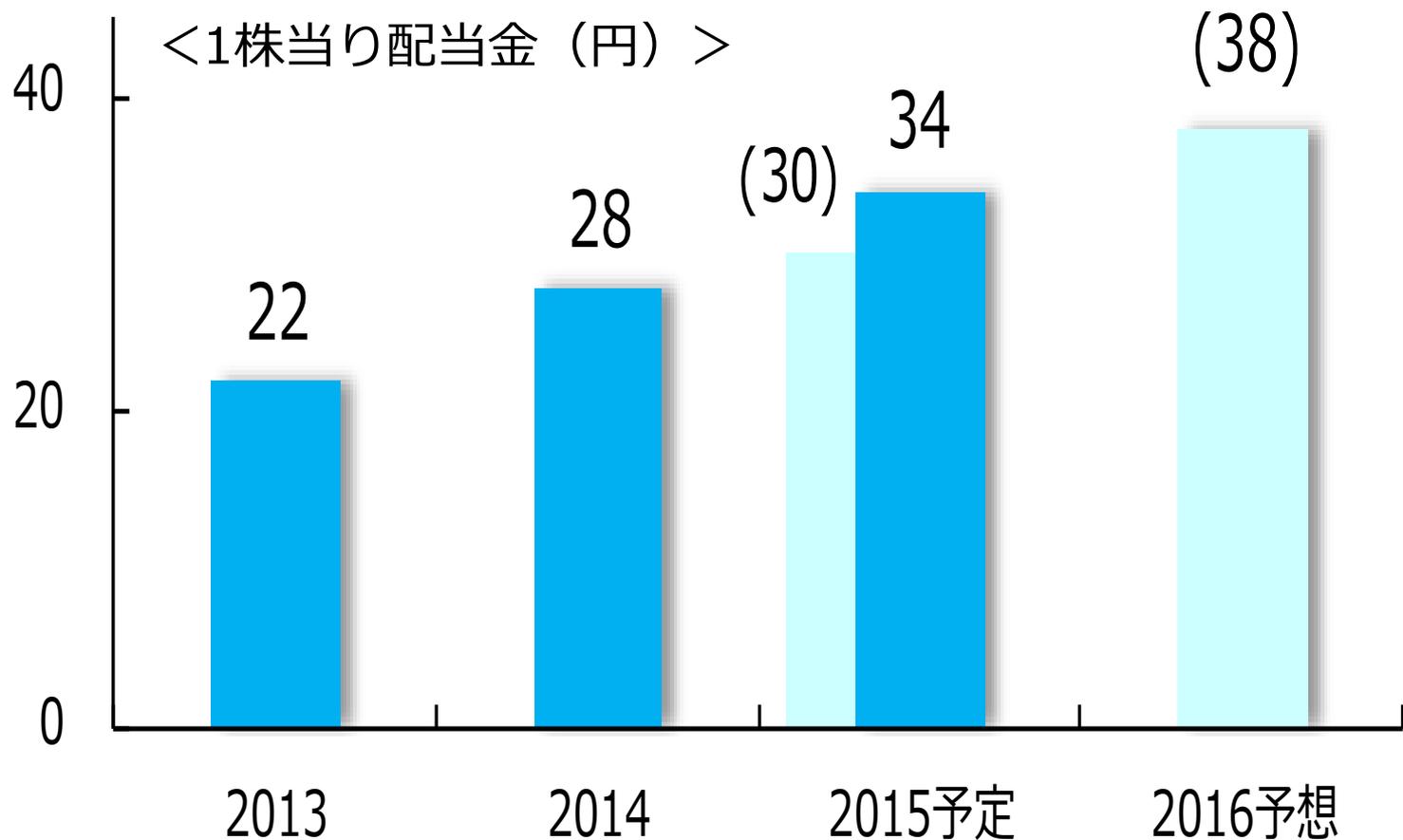
業績推移

◆ 2016年度は現中期計画(2015~2017) の
1年前倒し達成を見込む



株主還元

- ◆ 2015年度配当予定は34円（期初予想30円）
- ◆ 2016年度配当予想は38円



03

中期経営計画 重点課題への取り組み

2015年度

2016年度

2017年度

高収益事業への構造転換

①製鉄所システムリフレッシュの推進

②ソリューション事業の拡大

③基盤サービス事業の拡大

一般顧客向け基幹事業の強化

④製造・金融顧客基盤の強化

⑤プロダクト事業（食品、電子帳票）の強化

2015年度の活動

① 製鉄所システムリフレッシュの推進

- パイロットシステム開発、技術調査

② ソリューション事業の拡大

- ラインアップ整備

③ 基盤サービス事業の拡大

- JGranz[®] IaaSの展開、新サービス企画

④ 製造・金融 顧客基盤の強化

- 自動車、金融の大型案件受託、推進

⑤ プロダクト事業の強化

- Mercrius クラウド[®]など新たにリリース

2016年度の方針

- 製鉄所システムリフレッシュ本格化への対応

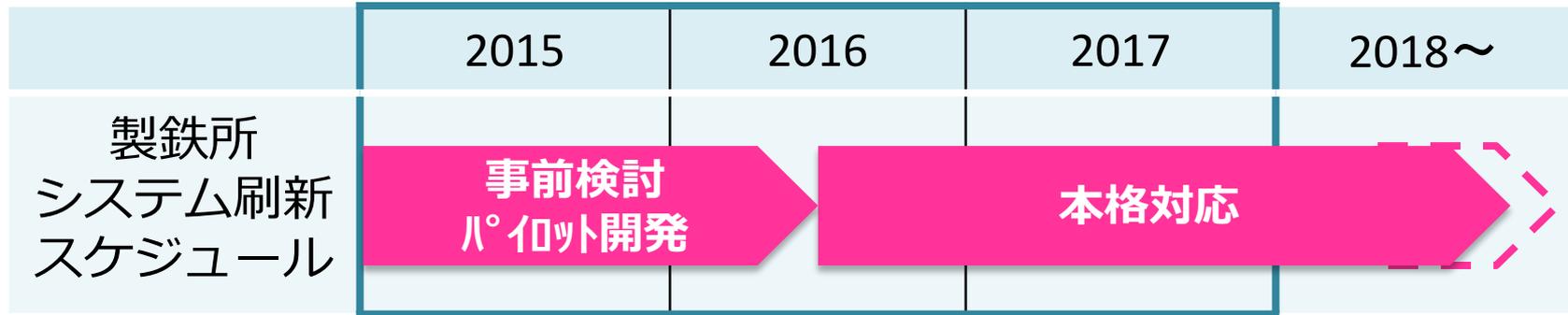
- リフレッシュでのソリューション提案・構築と一般顧客展開への布石

- 新たな基盤サービスの企画、基盤技術者の育成

- 自動車、金融の大型プロジェクト外の遂行と新規領域の獲得

- プロダクト事業の新商品・サービス展開による顧客層の拡大とさらなるブランド確立

① JFEスチール製鉄所システムリフレッシュの推進



<2015年度の活動>

- ・ 西日本地区薄板系操業システムパイロット開発を推進
- ・ 最新のIT基盤、開発技術の研究
- ・ キーマンの重点投入、若手技術者の先行投入

<2016年度の方針>

◆ 下期以降：システムリフレッシュ本格化に対応

- ・ 開発要員の確保（BP確保、オフショア）
- ・ 開発期間短縮のための標準パッケージ開発
- ・ システムリフレッシュを通じた次世代人材育成

②ソリューション事業の拡大

<2015> ソリューションラインアップ整備

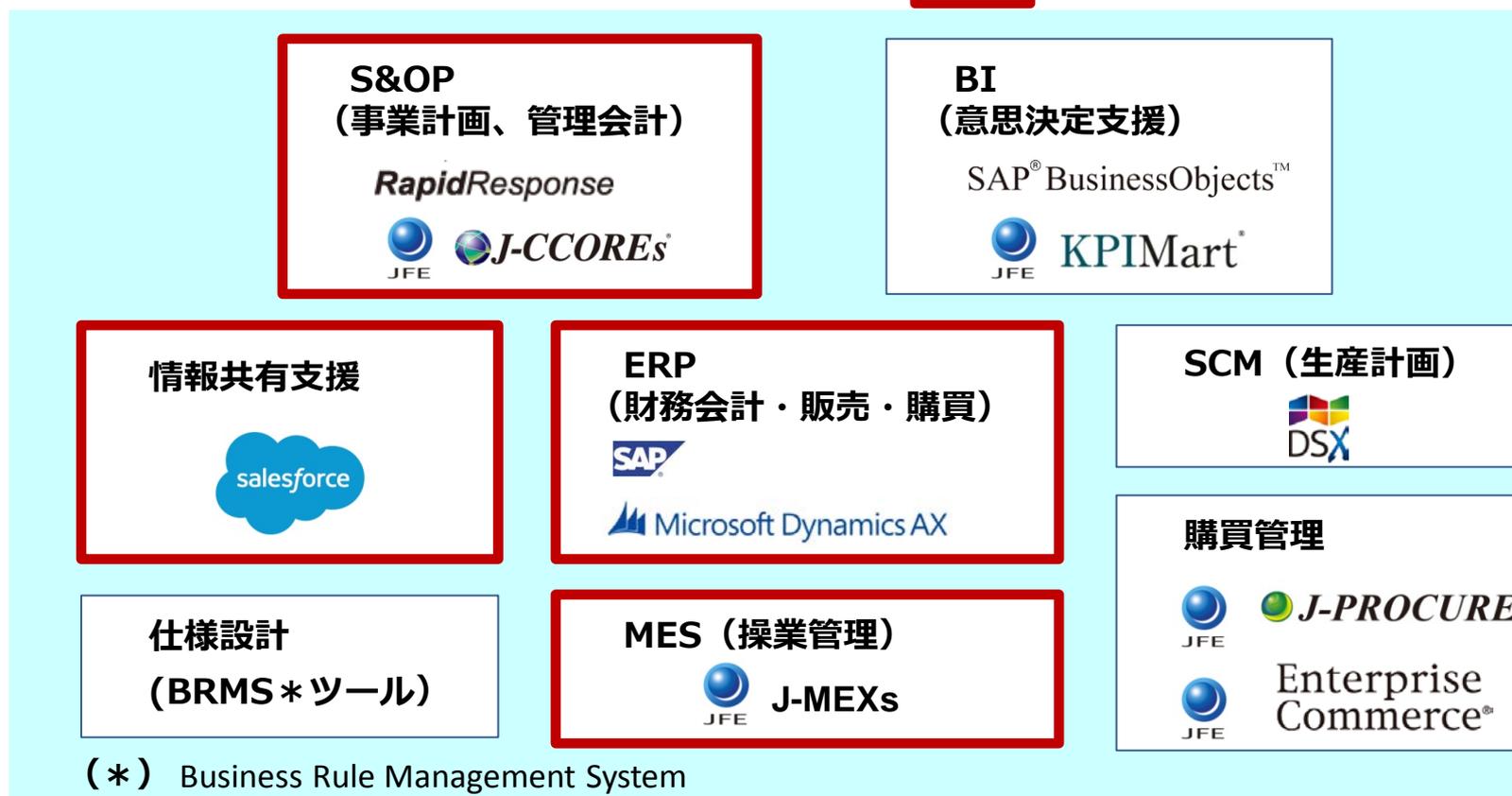


・営業支援「Salesforce」など

<2016> 重点ソリューションの強化、展開

→製鉄所システム刷新への提案と新ソリューション開発

: 2016重点ソリューション



ERP分野で高い評価を獲得

- ◆2016年3月10日、SAPジャパン株式会社がパートナー企業を表彰するSAP AWARD OF EXCELLENCE 2016にて、優秀賞「プロジェクト・アワード」(*1)を受賞



(*1)SAPビジネスへの貢献度や顧客満足度などで高く評価されたパートナー企業に授与される賞

SAPジャパン株式会社
代表取締役会長 内田 士郎氏(左)
代表取締役社長 福田 譲氏(右)
当社 取締役 宮原 一昭(中央)



- ◆2015年10月26日、ERP分野において Microsoft Goldコンピテンシー認定パートナー(*2)を取得

Microsoft Partner
Gold Application Integration
Gold Enterprise Resource Planning
Microsoft Dynamics AX

(*2)「Microsoft Dynamics® AX」の導入実績数、顧客満足度、サービス内容、パートナーの技術資格などの総合評価において、高く評価されたパートナーに与えられる。

インドネシア自動車用鍍金鋼板生産管理システムが稼動

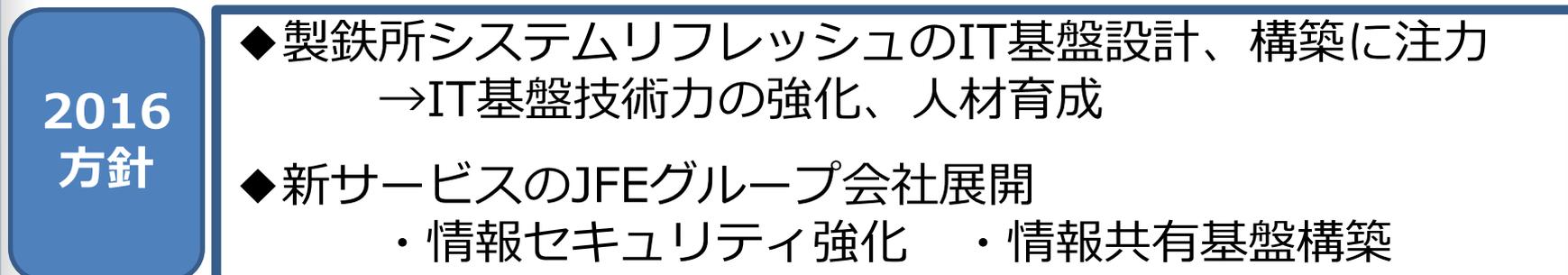
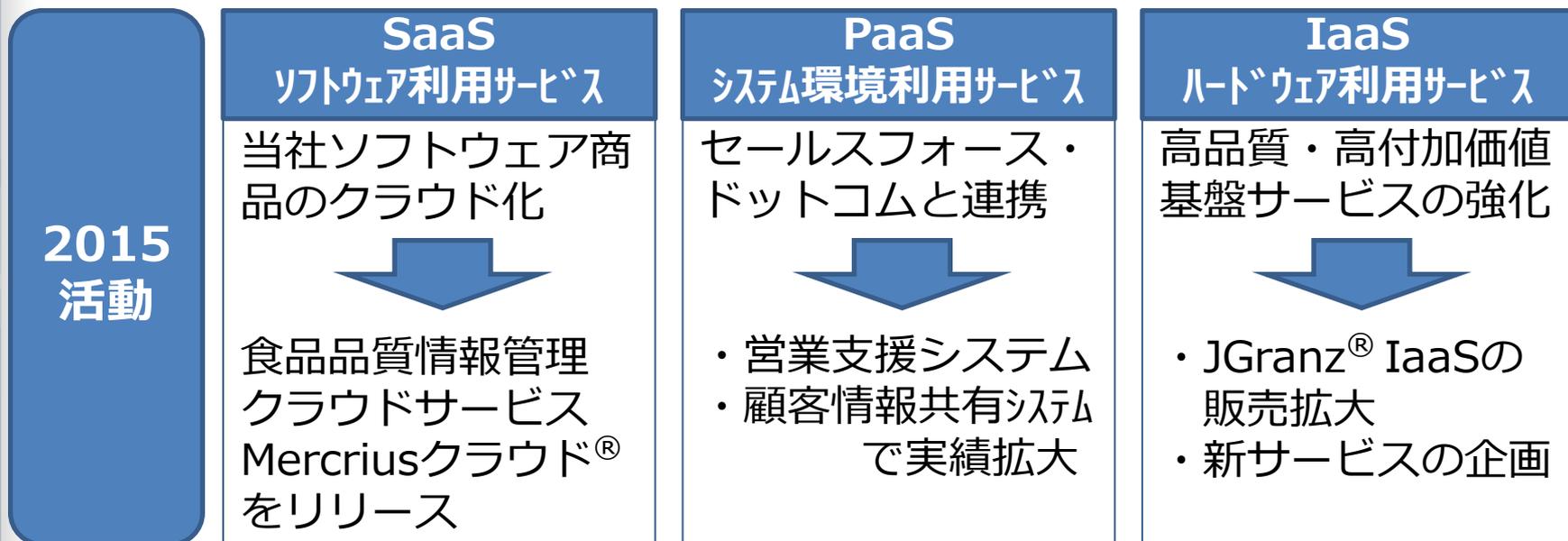
- ◆ JFEグループのPT. JFE STEEL GALVANIZING INDONESIAにおいて、2016年1月インドネシア初の自動車用溶融亜鉛鍍金鋼板製造設備が稼動。
- ◆ 当社はタイに続き生産管理システムの開発に参画し、ERPやMES（操業管理システム）をベースとした海外グループ会社向け標準システムを適用し、短期間かつ低コストで生産管理システムを構築した。



<インドネシア自動車用溶融亜鉛鍍金鋼板製造設備>

③基盤サービス事業の拡大

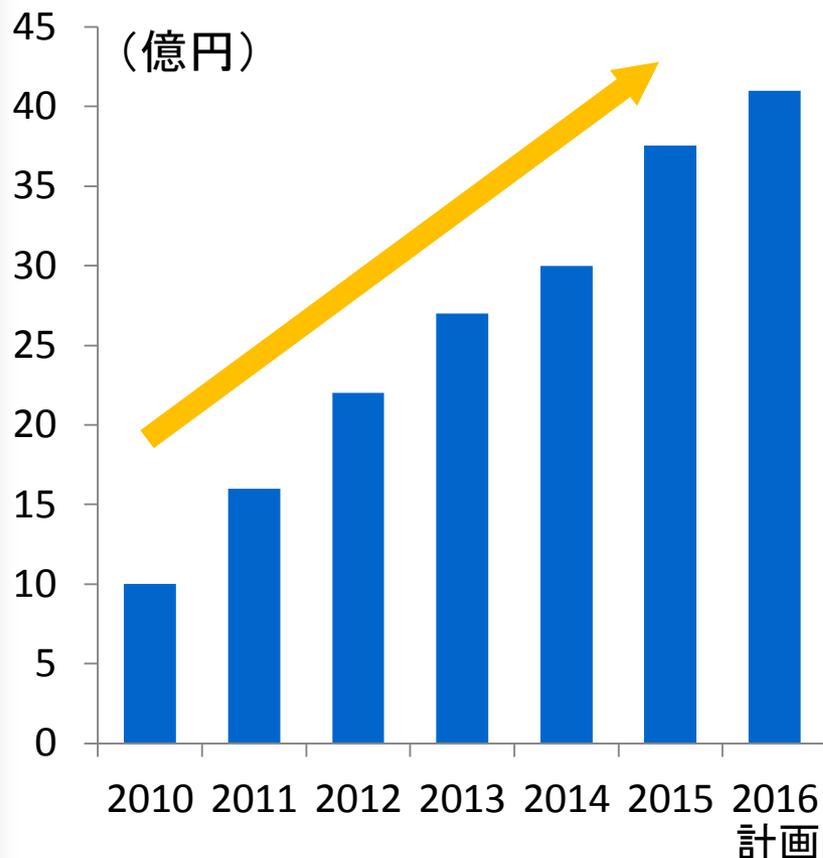
- ◆製鉄所システムリフレッシュ、一般顧客向けビジネスを支える、高付加価値IT基盤サービスを強化する



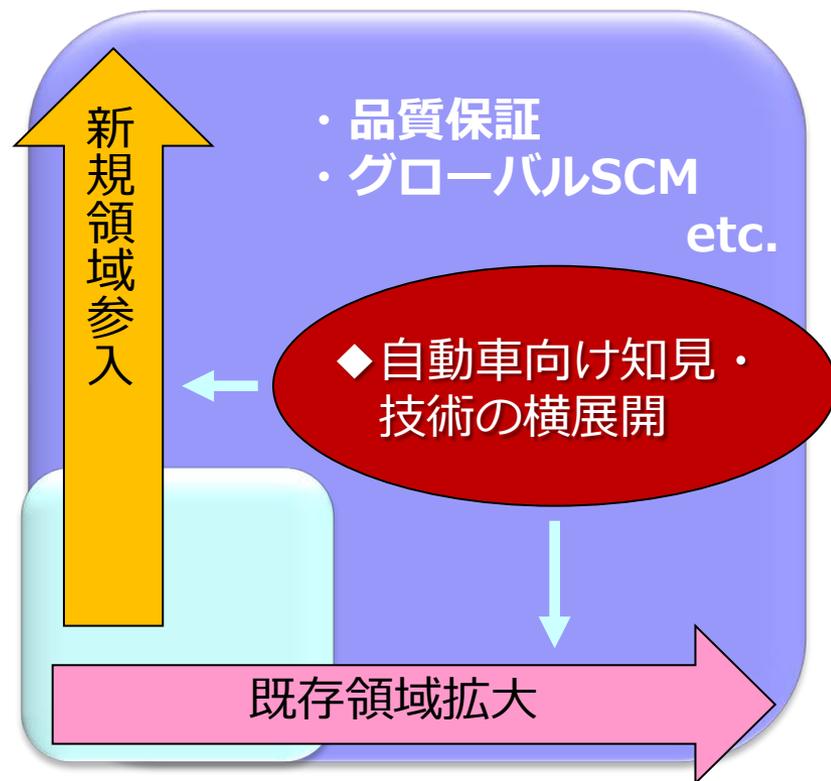
④重点顧客（自動車系）における事業領域の拡大

- ◆自動車業界のニーズをとらえ、領域拡大、新規領域参入を推進
 - 構築実績に基づくソリューション提案
 - 業界向け経験・知見を持つ技術者の増強

自動車系 重点顧客売上高



事業領域拡大戦略



⑤プロダクト事業（食品、電子帳票）の強化

- ◆新商品・サービス展開による顧客層の拡大とさらなるブランド確立を目指す

食品品質情報管理

電子帳票

2015
活動

プロダクト、サービスの
ラインアップを整備

- ・ Mercrus クラウド[®]
- ・ MerQurius Net[®]
→加入3,500社超
- ・ Quebel[®]テンプレート

e文書法規制緩和を受け、
新たな需要を開拓

- ・ e文書保存
ソリューション

2016
方針

整備したラインアップを
活用し、顧客層を拡大



さらなるブランド確立と
事業基盤の強化を狙う

新ソリューションの
拡販活動を強化



中小規模案件の獲得で
持続的成長を狙う

04

トピックス

当社ウェブサイトが3つの賞を受賞

- ◆ 当社ウェブサイトは、2015年度において、下記の3賞を受賞しました。（3賞同時受賞は初めて）
 - 日興アイ・アール株式会社
2015年度 全上場企業ホームページ充実度ランキング
「最優秀サイト」
 - 大和インベスター・リレーションズ株式会社
2015年インターネットIR表彰 「優良賞」
 - モーニングスター株式会社
GomezIRサイトランキング2015 「銅賞」



- ◆ 今後も、株主、投資家の皆様に向けた情報発信の場として、わかりやすいIRサイト構築を継続的に行ってまいります。

当社が羽田空港ホームページを作成

◆ 当社は、羽田空港国内線ホームページリニューアルを担当しました。

- ・ リニューアル実施日 2016年1月15日
- ・ ホームページURL <https://www.tokyo-airport-bldg.co.jp>



JFE システムズ 株式会社

ご清聴ありがとうございました。

(ご注意)

本資料の将来の業績等に関する見通しは、リスクや不確定な要因を含んでおります。実際の業績は、さまざまな要因により、見通しとは異なる結果となりうることをご承知おき願います。